



80. Love

TOKYO FM

報道各位

PRESS RELEASE
2009年5月20日

TOKYO FM の“Think about AIDS”活動 第4弾 「ポエトリー・リーディング～Think about AIDS」を実施 本イベント初の海外アーティスト エリオット・ヤミンが登場！

TOKYO FMは、6月13日（土）16時30分からTOKYO FMホール（千代田区麴町1-7）で、TOKYO FM出演者やゲストらによるHIV陽性者とその家族・恋人たちの手記の朗読や、ゲストミュージシャンらのパフォーマンスを通じて、ココロでHIV/AIDSを考えるイベント「ポエトリー・リーディング～Think about AIDS」を実施します。

これは、2007年12月から、TOKYO FM と「Living Together 計画」（NPO 法人ぶれいす東京・Rainbow Ring の協働プロジェクト）が共同して実施しているキャンペーン“Think about AIDS”のイベント第4弾となります。

「Living Together 計画」は、HIVを持っている人も、持っていない人も、そして検査をしていないからまだよくわからないという人も、もう既に一緒に生きていることを、リアルに感じてもらいたい。病気への理解が薄い日本で、HIV/AIDSと共に生きている人（陽性者やその家族・恋人など）の声を何とか届けるために、顔を見せて本音を語るのが難しい当事者に「手紙」を書いてもらい、それを日本中で読んでいこうという壮大なプロジェクトです。

今回の「ポエトリー・リーディング～Think about AIDS」では、昨年5月の日本デビューアルバム「WAIT FOR YOU」で日本中のリスナーを感動させたエリオット・ヤミンを本イベント初の洋楽アーティストとしてライブゲストに迎えます。また、イベントMCには堀内貴之氏、TOKYO FMの柴田幸子アナウンサー、LIVEゲストにGOING UNDER GROUNDのボーカル松本素生さんをお迎えし、手記の朗読や、音楽ライブを通じて、HIVと共に生きるということ、“Living Together”を、ココロで考えます。

【イベント「ポエトリー・リーディング～Think about AIDS」実施概要】

実施日時：6月13日（土）16：00開場/16：30開演

場 所：TOKYO FMホール（千代田区麴町1-7）

出演者：[MC] 堀内貴之

柴田幸子（TOKYO FM アナウンサー）

[ライブゲスト] エリオット・ヤミン（LIVE）

松本素生（GOING UNDER GROUND）（朗読&LIVE）

⇒イベント招待応募受付中（～6月7日（日）24：00まで）

[URL] <http://www.tfm.co.jp/lt>

後援：エイズ戦略研究・MSM首都圏グループ（研究リーダー：市川誠一）

※イベントの様子は、特番「Sunday Special ポエトリー・リーディング Think About AIDS」ほか「Music Theater」（JFN17局ネット）、「クロノス」（JFN38局ネット）などで放送予定（放送日時未定）。

※イベント終了後、ゲストによる朗読をポッドキャストで配信予定です。

■TOKYO FMの“Think about AIDS”キャンペーン

TOKYO FMでは、2005年より展開している人間の安全性について啓発する“ヒューマンコンシャス～生命(いのち)を愛し、つながる心～”キャンペーンのもと、2007年秋より“Think about AIDS”活動をスタートし、様々な活動を企画・実施しています。

そんな中、TOKYO FMの報道番組「バイブル」(※現在は終了)では、人の思いが詰まった手紙をきっかけに、HIV/AIDSを考えてみるというTOKYO FMと「Living Together 計画」(NPO法人ぶれいす東京・Rainbow Ring)の協同プロジェクトに共感。同番組を軸としたコラボレーション番組およびイベントを2007年12月に実施致しました。

第一弾として実施されたイベントには、大貫妙子さんと中嶋朋子さんが参加、また、AIさん、中孝介さん、フローラン・ダバディさん、ケツメイシ・RYOさんらが番組に事前に出演し、イベントにコメントを寄せました。また、第二弾として昨年6月に実施したイベントには、内田恭子さんをはじめとするTOKYO FM人気パーソナリティらに加え、スペシャルゲストに、リリー・フランキーさんや橋口亮輔監督、佐藤江梨子さんをお迎えしました。また、昨年12月に実施した第三弾では、イベントMCに「NO MUSIC, NO LIFE」などのコピーワークで有名なクリエイティブディレクター・箭内道彦さん、トークゲストにお笑いコンビ「品川庄司」の品川祐さんや漫画家の内田春菊さん、モデルの椿姫彩菜さんら、そして、ライブゲストに福原美穂さん・童子-Tさん・Saigenjiさんをお迎えし、実施いたしました。これまでの参加者は全員、主旨に賛同した上で、それぞれが選んだ手記を読み上げ、HIV/AIDSについてリスナーや会場の参加者と一緒に考え、想いを共有しました。なお、その模様の一部は、TOKYO FMのポッドキャスト・プレミアムで配信しています。

(TOKYO FMポッドキャスト・プレミアム <http://www.tfm.co.jp/podcasts/premium/>)

■「Living Together計画」(NPO法人ぶれいす東京・NPO法人Rainbow Ring)について

HIVを持っている人も、持っていない人も、検査をしていないからまだよくわからないという人も、既にHIVと一緒に生きていることをリアルに感じてもらいたい。「Living Together計画」は、まだ理解が薄い日本で、HIV/AIDSと共に生きている人たちの声を届けるために、顔を見せて本音を語ることが難しい当事者に短い「手紙」を書いてもらい、さまざまな場所で、それを読み伝えています。厚生労働省や日本エイズ学会が、このプロジェクトを高く評価し、年間を通してのキャンペーンコピーとして“Living Together”が使われています。

(URL <http://www.living-together.net/>)